

分野	<input type="checkbox"/> カーボンニュートラル ■ デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: https://www.shimz.co.jp/
	展示No	提案名	工法	新規性	部署名: 名古屋支店 豊田営業所
24	固定資産計上・棚卸し作業をデジタル化 - Shimz Data Platform Services -	BIMによる 資産管理	有	担当名: 河合 浩利	メールアドレス: kauso@shimz.co.jp
会社名	清水建設株式会社	所在地	東京都中央区京橋2丁目16番1号	主要取引先	海外対応 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
				トヨタ自動車、豊田自動織機、アイシン、トヨタ紡織 トヨタ車体、KIOXIA、JR東海、興和、中部電力、 東邦ガス、NEXCO、静岡銀行、百五銀行、中部大学 南山学園等	

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先				
面倒な固定資産計上、固定資産の棚卸しをデジタルでサポートします。	固定資産管理でお困りの総務部門、管財部門、FM部門の皆様				
従来	提案内容（技術・製品・サービス）				
<p>これまでは「レイアウト図」「家具・什器リスト」「納品内訳書」等から手拾い</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>レイアウト図</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>家具・什器リスト</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>納品内訳書</p>  </div> </div> <p>家具リストを参考にレイアウト図から対象資産を探します。</p> <p>レイアウト図と納品内訳書から計上リストを作成する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>固定資産計上 固定資産管理システムに登録</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>固定資産棚卸し 現地巡回による現物確認</p> </div> </div>	<p>固定資産の計上・棚卸しをサポートします。</p> <p>固定資産の元データとなる3Dモデルと固定資産管理に必要な情報を作成します。</p> <p>設計/施工の情報から対象となる固定資産の3Dモデル（形状と場所が分かる）を作成、各固定資産に必要な情報を登録して管理用の元データを作成します。運用開始後の新規資産購入、資産の除却、レイアウト変更があった場合のデータメンテナンスも行います。</p> <p>直観的に操作できて、資産管理で使えるバーチャル環境をクラウドで提供</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>3Dモデルと連動した 固定資産台帳</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>家具のみ表示して 購入年度で色分け</p>  </div> </div> <p>調査したい部屋を選んで表示</p> <p>バーチャル環境で資産の棚卸し</p> 				
セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進度	特許の有無		
<p>3Dモデルとデータの活用で面倒な固定資産計上・棚卸し作業が劇的に容易になります。将来の保全計画のお役立ちツールとしても有効です。</p>	<p>課題: 3Dモデルがない場合、作成する費用と時間が必要になります。 対応: 海外を含めたネットワークを構築 作成費用と作成時間を最小化。</p>	<p>(2024年 9月 現在)</p> <p><input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 ■ 納入実績有</p>			無
		従来との比較	項目	コスト	質量
	数値割合	50%削減 (モデル有の場合)	-	50%向上 (モデル有の場合)	-